

公営企業会計

民間企業と同じように、事業収益で運営している会計です。

水道事業	3億5,951万円 (対前年度比 +0.5%)
工業水道事業(※)	廃止

特別会計

国保税など特定の収入があり、一般会計と分けて経理することで、収支を明確にした会計です。

会計名	予算額	対前年度比
国民健康保険特別会計	38億7,795万円	-4.8%
後期高齢者医療特別会計	5億3,880万円	+3.8%
介護保険特別会計(保険事業勘定)	35億1,996万円	+1.7%
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	1,350万円	+0.8%
簡易水道事業特別会計	5億0,653万円	-24.0%
公共下水道事業特別会計	6億3,608万円	+16.5%
特定環境保全公共下水道事業特別会計	1億7,819万円	+17.9%
農業集落排水事業特別会計	5,060万円	+9.9%
障害者自立支援審査会特別会計(※)	廃止	

※公営企業会計で工業水道事業と特別会計で障害者自立支援審査会特別会計が令和2年度中に廃止になっています。

令和3年度 総額純計

当初予算 **262億9,211万円**

対前年比0.8%減 (前年度当初予算総額純計264億9,213万円)

各会計重複額
19億0,901万円

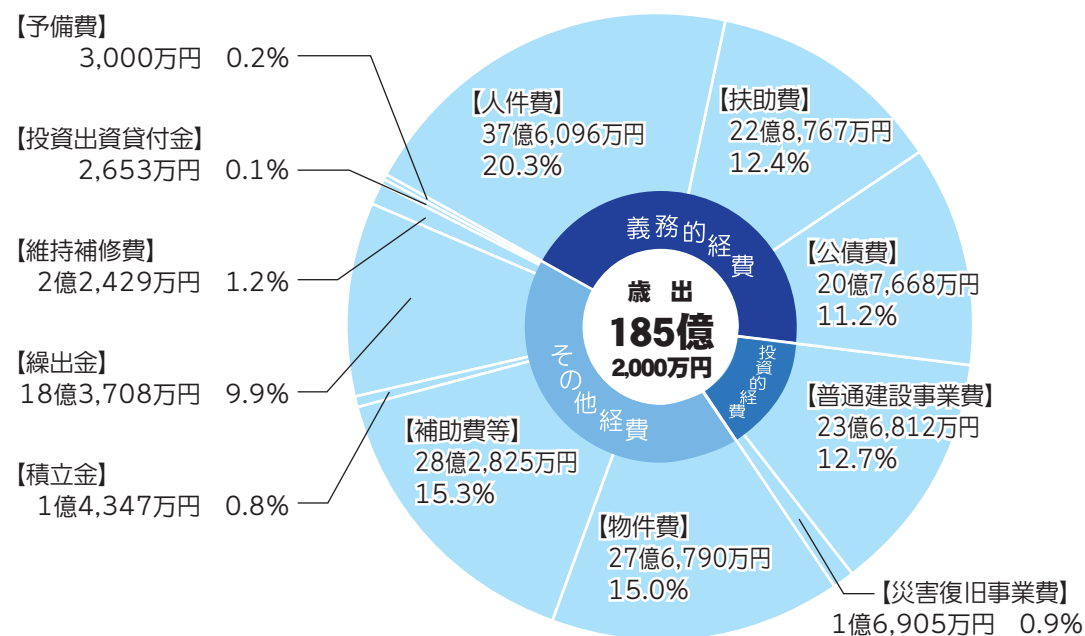
市の会計は、一般会計・特別会計・公営企業会計の3つの会計に分けています。

一般会計	185億2,000万円	特別会計	93億2,161万円	公営企業会計	3億5,951万円
------	-------------	------	------------	--------	-----------

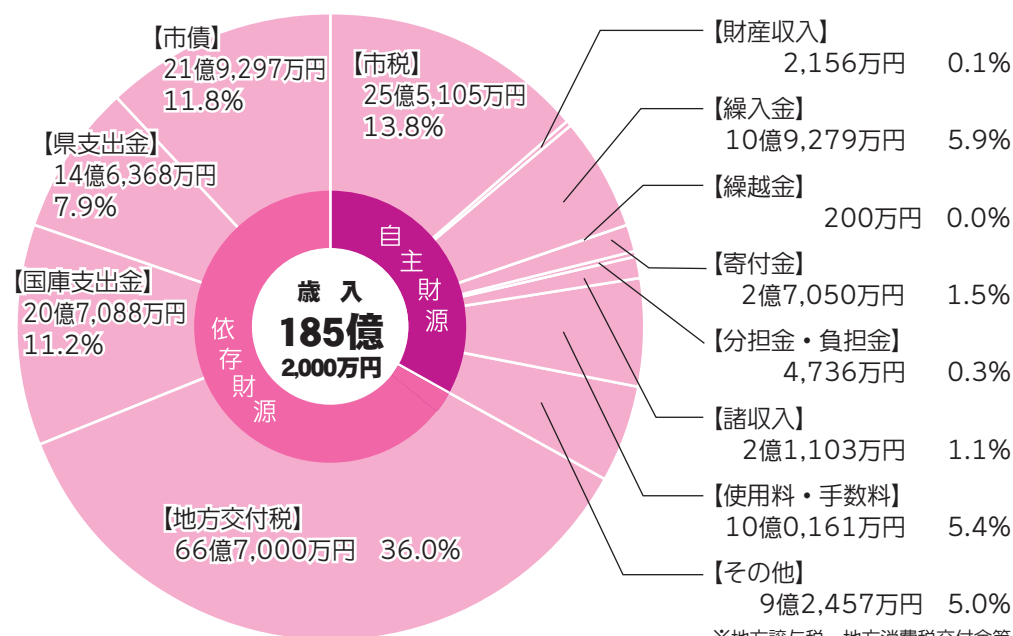
一般会計
目的別歳出

議会費	1億5,421万円
民生費	63億5,648万円
農林水産業費	9億3,966万円
土木費	11億7,103万円
教育費	22億5,547万円
公債費	20億7,668万円
総務費	24億4,069万円
衛生費	15億8,099万円
商工費	2億2,743万円
消防費	9億3,165万円
災害復旧費	2億0,969万円
その他	1億7,602万円

歳出



歳入



一般会計

福祉・教育・道路整備など、基礎的な行政サービスを行う会計です。一般会計の歳入・歳出予算総額は185億2,000万円です。対前年度比0.1%の減となっています。

歳出

補助費は、教育・保育施設等への給付費の増加や新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者支援事業などにより昨年度比4.8%の増加となります。

また、災害復旧事業費は昨年度比65・6%の減となっています。

- ▼人件費：議員報酬や職員の給与等
- ▼扶助費：生活保護費・児童手当等
- ▼公債費：借金の返済金
- ▼普通建設事業費：新たな道路整備や施設建設に関する事業費
- ▼物件費：消耗品・光熱水費・通信費等
- ▼補助費等：一部事務組合等への負担金や補助金
- ▼積立金：市の預貯金
- ▼繰入金：他の会計(特別会計)へ支出されるお金
- ▼維持補修費：市の施設等の管理や補修に要するお金

歳入

市税は新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度比で1億6524万円、6.1%の減を見込んでいます。市債は前年度比で3億9208万円、21・8%の増となっています。生じた財源不足を補うために、財政調整基金9億5293万円を取り崩します。

- ▼繰入金：積立金の取り崩し等
- ▼分担金・負担金：保育園費など
- ▼諸収入：貸付返済金、預金利息等
- ▼使用料・手数料：市営住宅の家賃、住民票発行手数料等
- ▼地方譲与税：国税として徴収され、市に入ってくるお金
- ▼地方交付税：財源の不足分に応じた国からの交付金
- ▼国庫支出金：国からの負担金・補助金
- ▼県支出金：県からの負担金・補助金
- ▼市債：市の借金

